和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度(2022年度)		授業科目	建築学概論	
科目基礎情報							
科目番号	0114		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	環境都市工学科		対象学年	5			
開設期	前期		週時間数	1			
教科書/教材	110のキーワードで学ぶ 世界で一番やさしい木造住宅 関谷 真一著 (株)エクスナレッジ						
担当教員	田中 隆介						
到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> ・木造建築(住宅)を理解する。(C-1) ・建築(住宅)の各部分の機能と構法を理解する。(C-1) ・住宅のゾーニングを理解する。(C-1) 							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
木造建築(住宅)	木造建築(住宅)を理解し説明できる		木造建築(住宅)を理解できる		木造建築(住宅)を理解できない		
建築(住宅)	建築(住宅)の各部分の機能と構法を理解し説明できる		建築(住宅)の各部分の機能と構法を理解できる		建築(住宅)の各部分の機能と構法を理解できない		
住宅のゾーニング	住宅のゾーニングを理解し説明できる		住宅のゾーニングを理解できる		住宅のゾーニングを理解できない		
学科の到達目標項目との関係							
C-1 JABEE C-1							
教育方法等							
概要	本講義では、木造住宅に特化して、その設計から施工までの一連の流れを実業務に携わる設計者の立場から解説する。						
授業の進め方・方法	講義と演習中心						
注意点	事前学習：指定した教科書を事前に読んでおくこと。次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味を調べておくこと。 事後学習：毎授業、ノートやレポートにまとめ、要点を復習すること。授業内容を深める為、関連内容を調査及び研究すると良い。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス、日本の木造建築、住宅の歴史		ガイダンス、日本の木造建築、住宅の歴史について理解し説明できる		
		2週	住宅を建てるまでの調査について 地盤と基礎		住宅を建てるまでの調査について理解し説明できる 地盤と基礎について理解し説明できる		
		3週	木材について 木造の骨組みについて		木材について理解し説明できる 木造の骨組みについて理解し説明できる		
		4週	架構設計の流れ 壁量計算		架構設計の流れについて理解し説明できる 壁量計算について理解し説明できる		
		5週	外装① (屋根・防水・外壁・サッシについて)		屋根・防水・外壁・サッシについて理解し説明できる		
		6週	断熱と室内環境について		断熱と室内環境について理解し説明できる		
		7週	内装① (内装材について) 内装② (各部屋の構成について)		内装材について理解し説明できる 各部屋の構成について理解し説明できる		
		8週	住宅設備について 外構について、プランニングの方法と実習		住宅設備について理解し説明できる 外構について理解し説明できる プランニングの方法と実習について理解し説明できる		
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	20	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0